園便り

なかよし

No.4

令和 3年 6月25日
一関市立真滝幼稚園
滝沢字水口 103-103
TEL 21－2156
文責 千葉 登美

早いもので 1 学期も残すところあと 1 カ月となりました。年少さんも新しい環境に慣れ笑顔を見せ、友達と一緒に過ごすことを楽しんでいます。どのクラスも天気の良い日にはほとんど戸外で、砂遊びや泥んこ遊び、プール遊び等々思いっきり遊んでいます。

プール開き

6 月 11 日（金）お日様輝く晴天の中、プール開きが盛大に行われました。年長さんが中心になって会を進めてくれました。

安全祈願をしながらのテープカット。そしてプールに入る時のお約束を聞き、体操をしていざプールへ！！

ひまわり組がゆっくり階段を上り、静かに並びながらプールに入りお手本を見せてくれました。またばら組さんは初めて大きいプールに入ることができ喜んでいました。たんぽぽ組さんも水を怖がることなくプールに入り、水の心地よさを感じながら楽しむことができました。

テープカット

消防署見学に行ってきました。

「ボンベ、重い～」

4･5 歳児の子供たちは、6 月 16 日消防署へ行き指令室や消防車の中の機器をみせてもらったり、ボンベを背負ってみたり、消火栓をもってみたりと実際に触らせていただき貴重な体験をさせていただきました。

【避難訓練】

6 月 18 日に火災を想定した避難訓練を行いました。子供たちはお喋りせず指示をよく聞いて静かに避難することができました。命を守る大事な訓練、一生懸命取り組んでいたので、たくさん誉めました。その後、水消火器を使って消火訓練をしました。職員の消火訓練は、毎年 2 回は行っております。

静かに避難し、
話を聞いています。

只今、消火訓練中！

７月の予定

３日（土）ＰＴＡ奉仕作業

１日（木）身体測定
６日（火）七夕誕生会（6，７月生）
会食会（お弁当が出ます）
１０日（土）夏祭り会
１２日（月）夏祭り会振替休日

１５日（木）食育訪問
４歳児ばら組参観日
２１日（水）終業式　午前保育（11 時降園）
２２日（木）祝・海の日
２３日（金）祝・スポーツの日
２７日（火）個人面談

今月のちょっと一言

私たち職員は、よりよい保育をめざし、研究を重ね保育実践に生かしております。今年度の研究主題を「**伝え合う喜びを育む保育**」とし研究に取り組んでいます。

子供たちはのびのびと遊ぶ中で、関わりを楽しみ、喜びを感じている姿が見られます。

でも時には…

・関わりの中で自分の思いをうまく表現できない
・乱暴な表現（態度・言葉など）をしてしまったりする。

伝え合い

・安心できる周囲との信頼関係
・満足感

心の安定

安定した情緒
＝
家庭が基盤

【日々の保育で満足感が得られるように、心がけています】
・一人一人に寄り添い理解に努める
・夢中になって遊べる環境構成
・より充実できるように適切な援助

・コミュニケーションとなる挨拶等の「おはごあ言葉」の推進
・「ふわふわことば」「ちくちくことば」に気付くような援助
・きれいな言葉使いをする　　など

※日常の中で目にする不快感情。その「不快感情」について、気になる文献を見付けましたので紹介します。

＊『保育実践を支える言葉』より

こんな場面を思い浮かべてみてください

不快感情

・感情を受け止めてもらう。
・自分の「感じていることを言葉でとらえる」経験の積み重ねをする
→ 親（家族）と一緒になって自分の体験に言葉を与えていく
→ ・親（家族）を信頼できる
・安心して感情を表すことができる場所をもてる
→ ・言葉遣い
・言葉の選び方
・表現の仕方
いい影響を及ぼし、自分で社会を切り開く

受け止めてもらえず感情を遮断する
→ *親（家族）との信頼関係が不十分*
→ *「おめえが悪いんだよ」など威圧的に向かう。荒れた言葉遣いをする。または、感情を抑え込むようになる。*
→ *幼い時から威圧的コミュニケーションばかり図っていると・・・*
→ *不快感情を辺りかまわずまき散らすことが平気な人物に成長する*
→ *自分の要求や感情を抑え込むようなコミュニケーションばかり図っていると・・・*
→ *無関心を貫く。対処の仕方が分からなくなる。*

言葉と感情は切り離せないもの

日頃から、感情と結びついた言葉での会話をしない限り「気持ち」を上手に伝えることはおろか、感情をコントロールすることも不可能になるとのこと。気を付けていきたいですね。

忙しい毎日。でもちょっと立ち止まり、目の前の姿と向き合い、今、私たちができることを丁寧に行っていきましょう。それが大切！！

子供たちのよりよい成長を願い、園と家庭で連携して取り組んでいきましょう